

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区町上津役東2丁目2-25

団体名 株式会社松尾組

代表者 代表取締役 松尾 茂行

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	カブシキガイシャマツオグミ	
団体名	株式会社松尾組	
(ふりがな)	ダイヒョウトリシマリヤク マツオ シゲユキ	
代表者氏名	代表取締役 松尾 茂行	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 町上津役東2丁目2-25
	主たる事業所	
事業概要	建設業（土木工事、舗装工事、建築工事等） 採石業 不動産管理業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	51～100人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.m-matsuo.co.jp/	

































連絡先

担当部署	営業部
担当者	松倉 晋一
電話番号	093-611-0161
メールアドレス	shinichi.matsukura@matsuo-gr.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs 達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		  	<ul style="list-style-type: none"> ・節電への取組 (事業所の照明をLED化) ・燃料や電力・ガスの使用量を毎年 (2019年度より) 把握・記録 ・クールビズの推進 	ゴール	指標		
				7.2		9.4	13.3	ゴール13	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				13.3	環境 (1) ア				
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		  	建設現場における分別の徹底を行い、建設廃棄物のリサイクルを推進し、廃棄物発生を削減を行う	ゴール	指標		
				9.4		12.3、12.5	13.3	ゴール12	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
				12.5	環境 (2) ウ				
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		  	市内事業者を優先して調達	ゴール	指標		
				10.2		12.2	13.3	ゴール13	経済 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
				13.3	経済 (2) ア				
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		  	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な建築物提供のため健全な施工管理体制を整備 ・HySPEED工法が適用した場所では100%の普及を目指す HySPEED工法…砕石パイルによる地盤改良工法。天然砕石しか使わないので、土壌汚染や環境破壊による周辺地域への悪影響を軽減することがなく、住む人の健康被害を起こさない。また、セメント杭や鋼管杭は杭の生産時にCO2が発生するが、HySPEED工法は砕石を使って地盤改良を行うため資材生産におけるCO2削減に繋がる。1戸 (建坪20坪程度) につき約5,000kgのCO2削減。 	ゴール	指標		
				8.2		9.5	12.5	ゴール12	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				12.5	環境 (2) ウ				
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)		  	ZEH、ZEB建設事業の取組	ゴール	指標		
				7.2		9.4	13.3	ゴール7	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				7.2	環境 (1) ア				
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		  	違法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出	ゴール	指標		
				3.4		5.5	8.8	ゴール8	社会 (3) ①
								ターゲット	具体的な取組
				8.5	社会 (1) イ				
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		  	<ul style="list-style-type: none"> ・施工管理職に女性の採用を促進 ・従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重視した評価制度を導入 	ゴール	指標		
				5.5		8.5、8.8	10.2	ゴール5	社会 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
				5.5	社会 (1) イ				
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 	ハラスメントについての社内研修 (eラーニング) を実施	ゴール	指標		
				5.1、5.4		8.8	ゴール8	社会 (3) ①	
								ターゲット	具体的な取組
				8.8	社会 (1) イ				
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 	感染症の拡大を防止するため、テレワークや時間差出勤などの対策を実施	ゴール	指標		
				3.4		8.8	ゴール3	社会 (3) ①	
								ターゲット	具体的な取組
				3.4	社会 (5) ア				
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		  	<ul style="list-style-type: none"> ・資格手当や資格取得支援を行い、従業員の取組意欲を高めている ・社内外における研修の受贈奨励を行っている 	ゴール	指標		
				4.4		8.2、8.6	17.17	ゴール8	経済 (2) ①
								ターゲット	具体的な取組
				8.2	社会 (1) イ				
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)			情報セキュリティ対策を推進	ゴール	指標		
				16.1、16.3、16.5		ゴール16	社会 (3) ①		
								ターゲット	具体的な取組
				16.3	社会 (2) ウ				
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		  	SDGsへの取組に関する情報を開示	ゴール	指標		
				11.b		12.6	13.1	ゴール12	経済 (4) ①
								ターゲット	具体的な取組
				12.6	社会 (4) ア				

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 12月 27日

団体名 株式会社松尾組

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

当社は、2030年のSDGs達成年に「住み続けられるまちづくりの実現」を目指しており、その中で当社がどのような貢献をすることができるのかを考え、社員一丸となってSDGsの取組みを推進していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	環境負荷低減を目指した事業活動	指標 (KPI)	HySPEED工法の実施割合	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境	○		その他 (その他の場合) 2021年	2021年度10件	
経済		廃棄物の発生の抑制	指標 (KPI)	基準年 (2020年) に対する廃棄物量	指標
社会			目標値		環境 (2) ②
環境	○		その他 (その他の場合) 2025年	基準年2020年 < 2025年	
経済	○	女性の施工管理職比率の向上	指標 (KPI)	女性の建築士・建築施工管理技士保持者	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ②
環境			その他 (その他の場合) 2025年	2021年度2人 ↓ 2025年度7人	

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野 (経済・社会・環境) の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社松尾組

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
21 景観アドバイザー制度の活用	東折尾地区市有地開発事業において景観アドバイザー制度を活用し、各施設において良好で質の高い都市景観の形成を推進していく。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。